

「福祉の仕事」出前講座

宮崎市立大淀中学校

3年生 178名

日時：令和4年6月22日（水）

場所：宮崎市立大淀中学校 3年生各教室

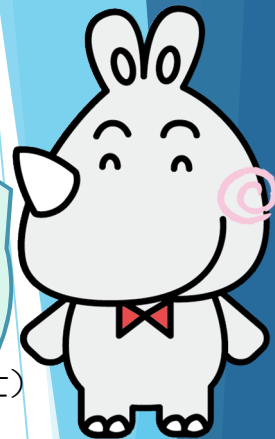
講師：宮崎医療センター病院 鏡 美千子 氏（介護福祉士）

三名こども園 高田 ミカ 氏（保育士）

宮崎リハビリテーション学院 村野 信之 氏（理学療法士）

宮崎保健福祉専門学校 清武 昌光 氏（作業療法士）

九州保健福祉大学 倉澤 美智子 氏（言語聴覚士）



じんざいくん

大淀中学校は「SDGsとしての福祉」での講話依頼でした。5職種の中から3職種を選んで様々な福祉の職場で活躍する先生のお話を聞いてもらいました。

介護福祉士の鏡氏はパタカラ体操を生徒と一緒にして、高齢者の支援方法や支援に必要な気づく能力について、保育士の高田氏は園児の活動の様子を写真で紹介しながら、ご自身の経験やその学びを活かした指導について話をしてくださいました。セラピストの理学療法士の村野氏は映像を加えたり、作業療法士の清武氏は実際の支援現場の様子を動画で紹介したり、言語聴覚士の倉澤氏は脳や嚥下の画像を観せてくれたり、支援分野や方法の違いに生徒のみなさんが興味を持つように工夫をされていました。

福祉は人の一生に寄り添うものです。SDGsの「すべての人に健康と福祉を」についても、大淀中のみなさんが学びを深めてくれるのを期待しています。

